

そもそも仕事ってなに？

こんにちは、フリップジャパンの藤井恵嗣です。

4月になり新しい年度がはじまりましたね。皆さんお元気ですか？

今日はくそもそも仕事ってなに？>というテーマで一緒に考えたいと思います。

私はこの時期、仕事で「新入社員研修」をする機会があり、これから社会人として「仕事」に取り組む方々を応援させていただいていますが、その都度「そもそも仕事ってなに？」と考えさせられます。

そこでまず、いつものように1つの質問をさせて下さい。

Q.あなたにとって仕事ってなんですか？なんのために働きますか？

如何でしたか？

なかなか大きなテーマなので、これから私が記すことが絶対的なものなどとは思っていませんし、そうでなければならぬなどと言い切れるようなものでもありません。

でも、敢えて一緒に考えたいと思ったのは、多くの場合、子どもたちが一生懸命に勉強して、少しでもいい高校や自分が行きたい大学に行こうと時間と労力を使うのは、その先にある「どんな仕事をするのか、どんな会社に入るのか」の選択に、大きく影響すると考えるからです。

また、多くの人は、人生の大部分の時間を仕事に使います。時間を使うとは、ある意味「自分の限りある命」を使うわけです。それほど、仕事は私たちの人生にとって重要なものだと言えるからです。

しかしながら私たちは、どんな仕事をすればどれだけ儲かるのか、どんな会社に入れば安心できるのか？というようなことは考えても、そもそも仕事ってなんなのか？自分にとって働くってなんなのか？ということあまり考えないのではないのでしょうか？

ある人たちは「やりたいこと、好きなことを仕事にできれば幸せだ！やりたいことを仕事にしよう！」と強調されますが、これなどもくそもそも仕事ってなに？>ということを真剣に考えると、ちょっと無理があると言えます。事実、多くの人は必ずしも好きなこと、やりたいことを仕事にできていません。でも、仕事でやりたくないことをやっても幸せを感じている人は沢山おられます。

では、そもそも仕事ってなんなんのでしょうか？

まず漢字から考えると仕事って「仕える」「事」と書きます。

「仕」を分解すると「土」は斧を立てかけておいた形で「武器」の一種

です。武器を持ち王に仕える兵士のことを「士」といいます。それに「にんべん」をつけて「人」を強調したものが「仕」です。

この説から仕事とは、兵士が自分の武器を持って、王に仕えるような事と言えるのではないのでしょうか？

私たちの仕事は、誰かに仕えること、自分の武器を用いて、仕える相手のお役に立つことと言えるのではないのでしょうか？

そこで大切なことは、その仕事がやりたいことか、そうではないことかよりも、大切なことは、自分の武器は何か？その武器は役に立つレベルか？誰の役に立てるのか？ということを考えることではないかと考えます。もちろん嫌いなことを仕事にすると、長続きしないので避けた方が良くも知れませんが。

人生の指南書と言われる聖書では、私たちの仕事も含む、人生の目的の教えとして『あなたがたは、地の塩、世の光です。』という言葉があり、塩が肉の旨味を引き出したたり、光が闇の中でも歩むべき道を照らし出すように、私たちの人生と仕事の目的は、誰かの役に立つこと、誰かに仕えることと教えているのです。

これらのことから、私は、どんな仕事をするのか（職業選択）を考えるときに、自分はどんなことで誰の役に立てるのか？誰に仕えたいと思っているのか？塩として光として誰の役に立ちたい願っているのか？を一つの基準として考える必要があると考えます。

「いつやるの？今でしょ！」で有名な東進ハイスクールの人気講師 林修先生は、現役で東大法学部に入學し、銀行に就職。だがバブル景気の違和感に馴染めず、半年で退職し会社を興し、株にも手を出したが全て失敗。借金を返すために仕方なく予備校講師になったのですが、大成功したのです。その時の職業選択の理由が「自分が勝てる場所」で勝負したということです。

私の言葉に変えると、仕事の世界で「自分が勝てる場所」とは、「誰かの役に立てる場所」と言い換えることができると思います。

あなたはどのように考えますか？

フリップジャパンでは、お互いが「誰かの役に立てる場所」を見いだせるような教育と社会づくりを目指したいと願っています。またお会いしましょう。



Keishi Fujii
Grow Life

Spring Afternoon Concert! April 22(月) 13:30-14:30 @ Flip!

The new school year has started, so before things get too busy, why not take a break and enjoy some music and coffee with us at Flip!

SALUKI

Free concert! Coffee and snacks!

2001年、東京で結成。都内でのストリートライブなどの活動後、2003年テレビ朝日ミュージックからシングル「ありがとう」でデビュー。

武蔵野公会堂でのホールワンマンライブ、アサヒスーパードライブ主催のオーディションを勝ち抜きセップ東京にイベント出演、YAMAHA主催のコンテストで準グランプリなど積極的に活動するが、2007年にオリジナルメンバーであったドラマーとベーシストが脱退し、2008年秋からはチヨ(ボーカル)とモーリー(ギター)の2人体制になる。

その後も武道館ライブを目標に掲げて、2011年には渋谷O-EASTで1000人規模のワンマンライブを成功させ、2012年には渋谷公会堂にてワンマンライブを開催した。

2013年からは海外ツアーにもチャレンジ、ブラジルにおいて32万人の大観衆の前に演奏するという奇跡的な経験をする。

そして2015年、夢であった日本武道館のステージにイベント出演を果たす。

2016年、2017年と2年連続で日比谷野外音楽堂にてワンマンライブを開催。

これまでに7枚のオリジナルアルバムを発表し、最新作「天国へのロックンロール」は音楽評論の第一人者 湯川れい子氏のレビューでも話題となった。

現在も年間120本のライブ活動を全国で続けている。